

2010年度「総合基礎演習β（面接方式）」履修申請用紙

- ①面接方式の総合基礎演習βは、担当教員の選考に合格した学生のみ履修が認められます。
- ②履修を希望する学生は、本ページ内の「学生記入欄」、2ページ目の「履修希望者記録」の必要事項をペンで漏れなく記入し、写真を貼り、3ページ目の「学業成績一覧」までをホチキス止めたうえで選考の際に担当教員へ提出してください。登録部門は提出後の変更はできませんので、慎重に選択してください。
- ③選考の結果は、3号館中庭掲示板で発表します。合格となった学生であっても、登録エラー（前提条件エラーや他箇所科目との曜日・時限重複など）があった場合には、合格取消となりますので注意してください。
- ④登録したことで卒業算入単位が40単位を超えた場合、または他科目との曜日時限の重複があった場合、学部事務所にて、科目取消の手続きを行わなければなりません。その際、部門の変更や代替としての追加登録は認められません。
- ⑤選考の結果合格となり、登録された学生は、下の「計上する部門」欄の申請のとおり登録されます。最終登録結果発表で確認してください。

○学生記入欄

2010年	月	日
-------	---	---

※履修希望者は太枠内を漏れなく記入してください。

フリガナ	
氏名	

学籍番号							CD
1	A						

「総合基礎演習」担当教員名
先生

計上する部門 <small>※数字を○で囲んでください。</small>	
政治学科 経済学科	1. 国際政治経済学科目（2008年度以前入学者） 2. 学部共通科目（2010年度以降入学者） 3. 発展科目部門
国際政治経済学科	1. 総合基礎演習 2. 発展科目部門

○担当教員記入欄

選考結果 <small>※○で囲んでください。</small>
履修許可 ・ 履修不許可
※次ページの右上の選考結果欄もご記入ください

※担当教員の方へ

選考日翌日までに選考結果をご記入の上、本用紙(1～3ページまで)を政治経済学部事務所へご提出ください。後日履修希望者記録・学業成績一覧は各教員ボックスに入れておきます。

受付	発表	入力	確認	備考

○学業成績一覧

- ※Waseda-net ポータルの Web 成績照会画面を印刷した用紙を貼り付けてください。
- ※申請用紙、履修希望者記録と合わせてホチキス止めをして担当教員に提出してください。

2010年度「総合基礎演習β（面接方式）」履修希望者に対する注意

※「総合基礎演習β（面接方式）」の選考は、1～3ページ目の履修申請用紙が必要となりますので注意して下さい。
詳細は「2010年度科目登録の手引き」の22～23ページ（新入生は18～19ページ）を参照してください。

1. 日程および応募方法

1) 1次募集（申請用紙提出・選考）期間

：9月27日（月）～10月1日（金）の当該演習の第1回目の授業曜日・時限を選考の時間とします。（選考場所は、原則として授業教室で行います）

2) 2次募集を行う「総合基礎演習β」の発表

：10月2日（金）に月曜～水曜日の演習、10月6日（水）に木曜～土曜日の演習を発表します。
（3号館中庭掲示板にて発表します）

3) 2次募集（申請用紙提出・選考）期間

：10月4日（月）～8日（金）に第2回選考を行います。なお、選考日時・場所などについては3号館中庭掲示板にて発表します。

4) 結果発表

：選考の翌日より、合格者が決定次第、3号館中庭掲示板に発表します。

2. 注意事項

登録上の注意	「教養演習」・「総合基礎演習α・β」・「2年度演習」は指導テーマが異なる場合に限り12単位まで履修可能です。ただし「総合基礎演習α・β」、「2年度演習」は重複履修できません。また、2008年度以前に単位取得をした「教養演習」・「総合基礎演習」は12単位の制限に含めません。
手続上の注意	①合格した場合、選考時に提出するこの用紙に記入した部門に登録されますので部門の記入は慎重に行ってください。合格後の部門変更はできません。 ②合格した結果、卒業算入単位が40単位を超えた場合、または他学科目との曜日時限の重複があった場合は、手続期間に必ず他科目の取消手続を政治経済学部事務所で行って下さい。「総合基礎演習α」の単位未取得による前提条件のエラーや他箇所科目との曜日・時限の重複のエラーなどが発生した場合は「総合基礎演習β」を履修できません。 手続期間：10月11日（月）～12日（火） 持ち物：最新の登録結果通知メールのコピー、学生証

以上